あんしんファミリーケータイ SoftBank 204HW

ご利用者用

かんたん説明書

写真を見る

はじめに

このたびは、あんしんファミリーケータイ SoftBank 204HWをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

あんしんファミリーケータイ SoftBank 204HWをご利用の前に「かんたん説明書（ご利用者用）」、「かんたん説明書（ご家族用）」および「取扱説明書」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

あんしんファミリーケータイ SoftBank 204HWは、3G方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら**お問い合わせ先**（→P.100）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルのホームページよりダウンロードできます。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/204hw/

本書では、あんしんファミリーケータイ SoftBank 204HWを「本機」を表記しています。
本書ではmicroSDHCメモリカード（microSDメモリカードを含む）を、「SDカード」と記載しています。

取扱説明書について

本機の取扱説明書には「かんたん説明書（ご利用者用）」、「かんたん説明書（ご家族用）」、「取扱説明書」があります。

●「かんたん説明書（ご利用者用）」（本書）（同梱品）

本機を使用するにあたって、利用できる機能や画面の表示、基本的な操作について説明しています。実際に本機をご利用になる方と、ご家族様がお読みください。

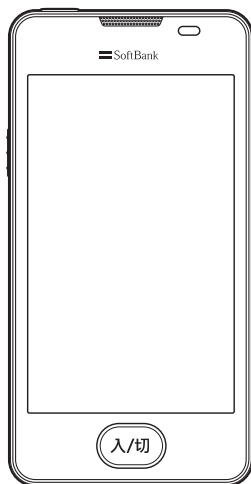
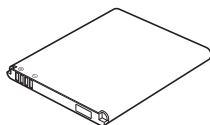
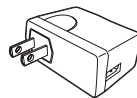
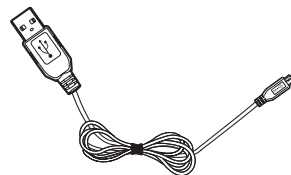
●「かんたん説明書（ご家族用）」（同梱品）

「かんたん説明書（ご利用者用）」では記載していない操作や、本機の設定について説明しています。
ご家族様が本機の設定を変更される場合などに、お読みください。

●「取扱説明書」（HTML／PDF）

本機の機能や操作について、より詳しく説明しています。
ソフトバンクモバイルのホームページで閲覧、ダウンロード（PDF形式）できます。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/204hw/

お買い上げ品の確認

付属品がそろっているか確認しましょう。

本機でできること

電話

ワンタッチで家族や知人に電話を発信

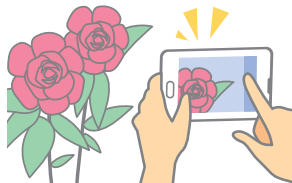
⇒P.31

メール

文字を打たなくても、声をそのままメールで送信

⇒P.49

写真

いつでも簡単にきれいな写真を撮影

⇒P.63

緊急ブザー

周囲の人に、緊急事態をブザーでお知らせ

⇒P.24

健康相談

病名や症状から、健康に関する気になる情報を確認

⇒P.70

虫眼鏡

小さい文字などを読むときには、虫眼鏡として利用

⇒P.71

歩数計

毎日の歩数をカウントして、健康管理

⇒P.72

ラジオ

どこでもお好きなときにラジオを聴けます

⇒P.74

目次

準備

基礎知識

電話

メール

写真

便利な機能

付録

準備

電池パックやSDカードの取り付けかた、充電の手順などの本機を利用する前に必要な操作を説明しています。

各部の名前

電源キー
(→「電源を入れる／切る」：P.19)

イヤホン端子

明るさ／近接センサー

音量大キー／音量小キー
(→「音量を調節する」：P.22)

受話口

スピーカー

通知ランプ

カメラ

フラッシュ

外部接続端子

マナーモードキー
(→「マナーモードを設定する」：P.23)

充電端子

入／切キー
(→「画面を点ける／消す」：P.20)
(→「緊急ブザー」：P.24)

送話口

ストラップ取り付け穴
(→「ストラップを取り付ける」：P.16)

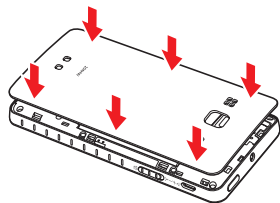
電池パックを取り付ける

1 電池カバーを取り外します。

- 矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2 電池パックを取り付けます。

- ①の方向に差し込んでから②の方向にはめ込みます。

3 電池カバーを取り付けます。

! **電池カバーと本体の間にすきまができないよう、矢印の方向に押し込んでしっかりと閉めてください。**

電池パックを取り外す

電池パックを取り外す際は、必ず電源を切った状態で行ってください（→「電源を入れる／切る」：P.19）。

1 電池カバーを取り外します。

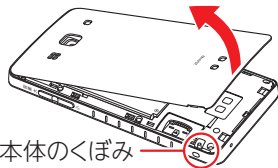
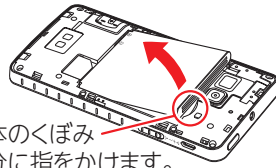
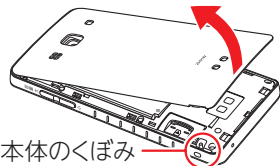
・矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2 電池パックを取り外します。

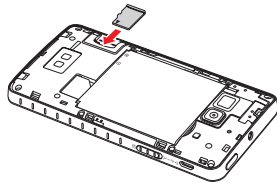
・矢印の方向へ持ち上げるようにして取り外します。

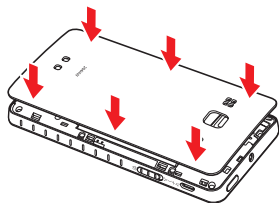
3 電池カバーを取り付けます。

SDカードを取り付ける

SDカードを取り付ける際は、必ず電源を切った状態で行ってください(→「電源を入れる／切る」：P.19)。最大32GBまでのSDカードに対応しています。

1 電池カバーを取り外します。

本体のくぼみ部分に指をかけます。

・矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2 SDカードを取り付けます。

・端子面を下にして、矢印の方向にゆっくりと水平に奥まで（カチッというまで）差し込みます。

3 電池カバーを取り付けます。

！ 電池カバーと本体の間にすきまができないよう、矢印の方向に押し込んでしっかりと閉めてください。

SDカードを取り外す

SDカードを取り外す際は、必ず電源を切った状態で行ってください（→「電源を入れる／切る」：P.19）。

1 電池カバーを取り外します。

- 矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2 SDカードを取り外します。

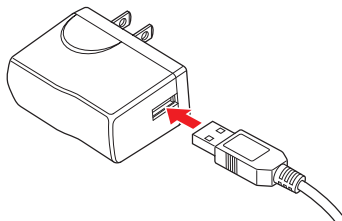
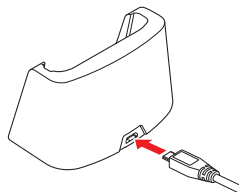
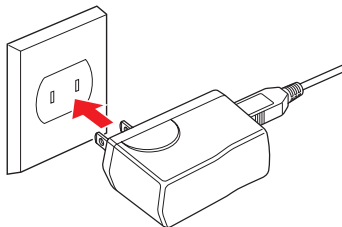
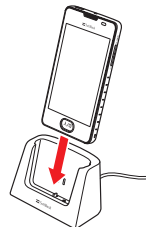
- SDカードを軽く押し込んだあと、手を離します。SDカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりと水平に引き抜きます。

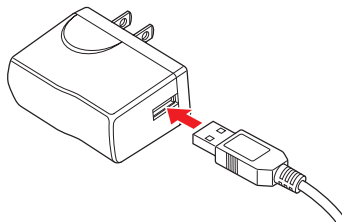
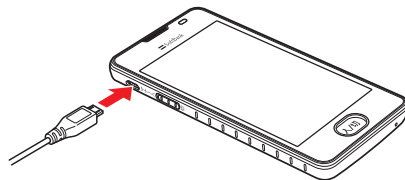
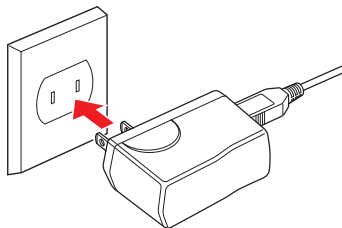
3 電池カバーを取り付けます。

電池カバーと本体の間にすきまができないよう、矢印の方向に押し込んでしっかりと閉めてください。

充電する

卓上ホルダーで充電する

1 ACアダプタにUSBプラグを差し込みます。

2 卓上ホルダーの接続端子にmicroUSBプラグを差し込みます。

3 家庭用ACコンセントにACアダプタのプラグを差し込みます。

4 卓上ホルダーに本機を取り付けると充電が開始されます。

ACアダプタとmicroUSBケーブルで充電する

1 ACアダプタにUSBプラグを差し込みます。

2 外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込みます。

3 家庭用ACコンセントにACアダプタのプラグを差し込みます。

充電が始まると、充電中の画面が表示されます。

- 充電中は通知ランプが赤になり、充電が完了すると、緑になります。
- 充電が切れている状態や電源を切った状態で充電をしたときは、しばらくすると自動で電源が入ります。

電池残量が少なくなったときは？

電池残量が少なくなると画面と音でお知らせします。早めに充電をしてください。

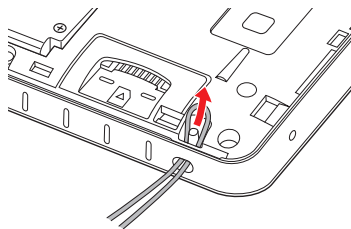
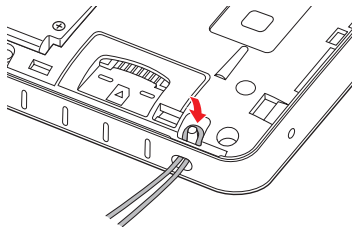
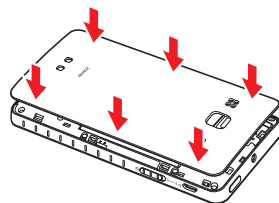
電池の残量が20%と10%のときにお知らせします。

ストラップを取り付ける

準備

1 電池カバーを取り外します。

- 矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

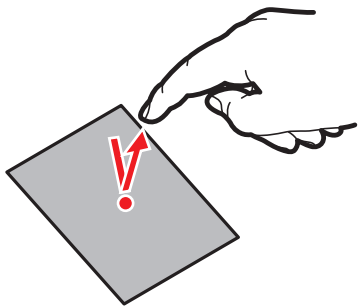
2 ストラップのひもをストラップ取り付け穴から通します。

3 突起部分にストラップのひもを引っ掛けます。

4 電池カバーを閉じます。

基礎知識

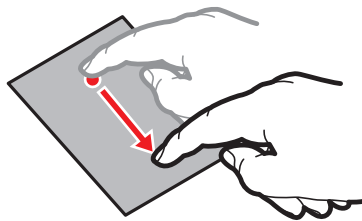
タッチパネルの操作や電源の入れかたなど、基本的な操作を説明しています。

タッチパネルについて

本機の画面はタッチパネルになっており、指で直接画面に触れて操作することができます。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

フリック

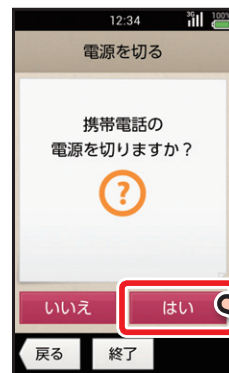
画面に軽く触れて、上下に指を軽くはじきます。

電源を入れる／切る

電源を入れる

「電源キー」を長押しします。

しばらくすると、ホーム画面が表示されます。

電源を切る

「電源キー」を長押しします。

［**はい**］をタップします。

画面を点ける／消す

本機を使用しないときは画面を消すことができます。
使用時には入／切キーを押して画面を点けます。

「入／切キー」を押します。

入／切キーを押すたびに最初の画面に戻り、画面が点灯／消灯します。画面が消灯していても、電話やメールを受けることができます。

- 画面を点灯させた状態で、しばらく操作をせずにいると自動的に画面が消灯します。

！ 入／切キーを長く押す（5秒程度）と緊急ブザーが鳴りますのでご注意ください。

？ 入／切キーを押しても画面が点かないときは？

本機の電源が切れていませんか？
電源キーを長押しして、電源を入れてください（→P.19）。

画面の見かた

本機の電源を入れると、ホーム画面が表示されます。

12:34 2013年9月13日(金)

電話をかける
メールを読む
メールを送る
写真を見る
写真を撮る
便利な機能を使う
緊急電話
設定

ホーム画面

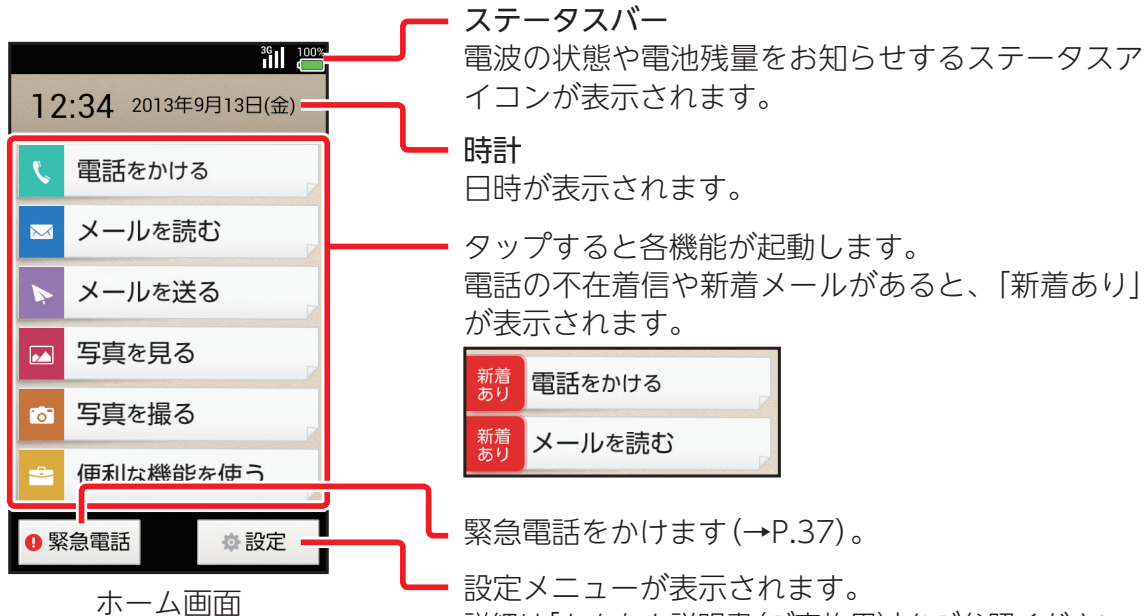
ステータスバー
電波の状態や電池残量をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

時計
日時が表示されます。

タップすると各機能が起動します。
電話の不在着信や新着メールがあると、「新着あり」が表示されます。

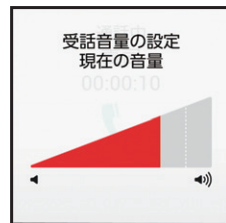
新着あり 電話をかける
新着あり メールを読む

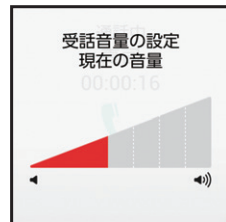
緊急電話をかけます（→P.37）。

設定メニューが表示されます。
詳細は「かんたん説明書（ご家族用）」をご参照ください。

音量を調節する

通話中は受話音量の調整ができます。
通話中以外では、スピーカー／イヤホンから出る音の調整もできます。

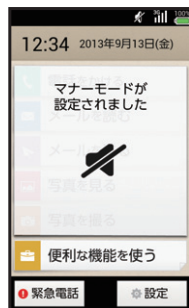
「音量大キー」または
「音量小キー」を押します。

「音量大キー」を
押します。

音量が大きくなります。

「音量小キー」を
押します。

音量が小さくなります。

マナーモードを設定する

周囲に迷惑がかからないように、本機から着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

設定する

「マナーモードキー」を上げます。

解除する

「マナーモードキー」を下げます。

緊急ブザー

ブザーを鳴らして周囲に緊急事態であることを知らせます。
また、ブザーを鳴らすと約10秒後に緊急ブザー電話発信先へ自動的に電話がかかり、緊急メールが送信されます。

- 緊急ブザーは音量の設定（→P.22）にかかわらず大きな音が鳴ります。耳の近くで鳴動させないようにご注意ください。
- マナーモードに設定中でも鳴動します。
- 緊急ブザーは安全を保証するものではありません。
- 緊急ブザー鳴動時の電話発信やメール送信機能は事前の設定が必要です。詳細は「かんたん説明書（ご家族用）」をご確認ください。

開始

「入／切キー」を長押し（5秒以上）します。

緊急ブザーを止める場合は「入／切キー」を押すか、[**ブザーを止める**]をタップします。

相手が電話にでるとスピーカーホンで通話できます。通話中は、緊急ブザーが止まります。

緊急ブザーが鳴動します。

緊急ブザー電話発信先に自動的に発信されます。

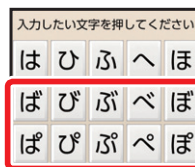
通話が終了したら[**電話を切る**]をタップします。

文字入力について

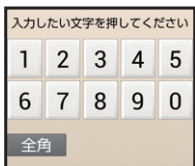
文字は、画面に表示される入力候補をタップして入力します。

入力した文字の変換候補(漢字・カタカナなど)が表示されます。

文字入力画面

行をタップするとその行の入力候補が表示されます。

濁点や半濁点、小文字を入力するための候補も表示されます。

句読点・記号、数字、英語を入力します。
タップするとそれぞれの入力候補が表示されます。

句読点・記号

数字

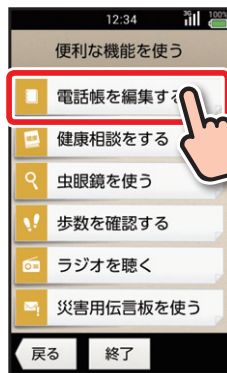
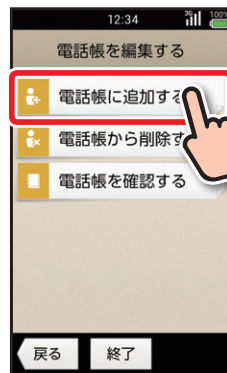
英語

実際に文字を入力してみましょう。

<例：電話帳の名前に「裕一」と入力する場合>

[**便利な機能を使う**]をタップします。

[**電話帳を編集する**]をタップします。

[**電話帳に追加する**]をタップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

入力する文字を間違えた場合は、[1文字消す] をタップして文字を消し、入力しなおします。

[や行]を
タップします。

[ゆ]を
タップします。

同じように
[あ行]をタップし、
[う]をタップします。

変換したい候補が表示されていない場合は、[**他の候補**]をタップして、別の候補を表示できます。

[**あ行**]をタップし、[**い**]をタップします。

[**た行**]をタップし、[**ち**]をタップします。

変換候補から[**裕一**]をタップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

入力できたら、[**決定**]をタップします。

今回は練習ですので、[**終了**]をタップします。

[**はい**]をタップします。

電話

音声電話の利用はもちろん、留守番電話を聞いたり、電話帳を使うことができます。緊急電話をすばやくかけることもできます。

電話をかける

電話をかけたい人の名前をタップして、電話をかけます。
かけたい人の名前が無い場合は、電話帳に追加が必要です（→P.41）。

開始

［**電話をかける**］をタップします。

電話をかける人の名前をタップします。

電話がかかります。

相手が電話にでると
通話できます。

通話が終わったら[**電話を切る**]をタップします。

[**閉じる**]をタップして電話の画面を閉じます。

？ 電話の声が聞こえにくいときは？

通話中に本機の右側にある音量大キーを押すと、通話音量が大きくなります。小さくするときは音量小キーを押します(→P.22)。

電話をとる

かかってきた電話にでます。

電話がかかってきたら
[**電話を取る**]を
タップします。

通話が終わったら
[**電話を切る**]を
タップします。

？ 見知らぬ相手から電話がかかってきたときは？

電話帳（→P.39）に未登録の相手から電話がかかってきたときは、自動的に留守番電話に接続されます。

留守番電話を聞く

留守番電話センターに預けられた伝言を確認します。

開始

[**電話をかける**]をタップします。

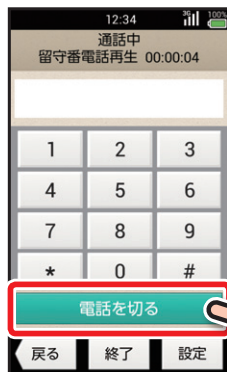
[**各種問い合わせ**]をタップします。

[**留守番電話**]をタップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

メッセージが再生されます。
再生中の操作は音声ガイダンスに従ってください。

留守番電話センターへ電話がかかります。

メッセージを確認したら[**電話を切る**]をタップします。

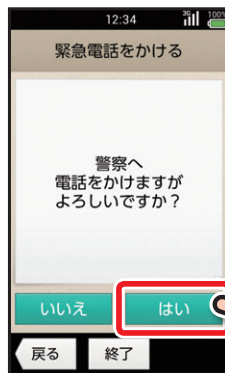
[**閉じる**]をタップします。

緊急電話を利用する

警察／消防署／海上保安本部に緊急電話をかけます。

開始

[**緊急電話**]をタップします。

[**警察**]／[**消防署**]／[**海上保安本部**]をタップします。

[**はい**]をタップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

緊急電話を使用してから30分間は緊急時と判断され、電話帳に登録していない電話番号からの電話を受けることができます。

緊急電話がかかります。

通話が終わったら[**電話を切る**]をタップします。

[**閉じる**]をタップします。

電話帳を見る

電話帳に登録されている人の情報を見ます。

開始

［**便利な機能を使う**］をタップします。

［**電話帳を編集する**］をタップします。

［**電話帳を確認する**］をタップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

確認したい人を選ぶ
真司
花子
裕一
田中さん
未登録
戻る 終了 設定

確認したい人の
名前を
タップします。

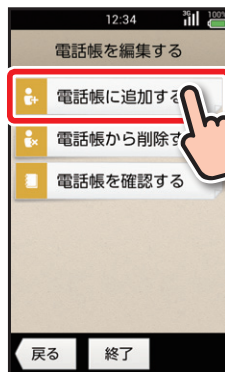
名前、電話番号、メールアドレスが表示されます。

確認したら
[**閉じる**]を
タップします。

電話帳に追加する

電話をしたり、メールをしたい人を電話帳に追加します。

開始

［**便利な機能を使う**］をタップします。

［**電話帳を編集する**］をタップします。

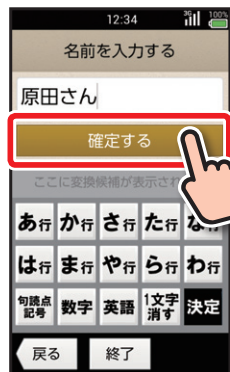
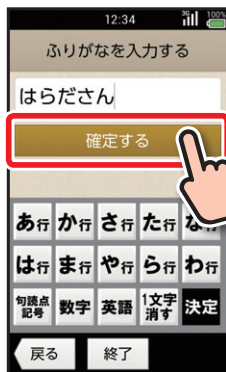
［**電話帳に追加する**］をタップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

＋

文字の入力方法については「文字入力について」（→P.26）をご参照ください。

電話

登録する人の名前を入力し、［**確定する**］をタップします。

ふりがなを入力し、［**確定する**］をタップします。

電話番号を入力し、［**確定する**］をタップします。

メールアドレスの入力は任意です。

修正したい場合は、[戻る] をタップすると前の画面に戻れます。

メールアドレスを入力し、[**確定する**]をタップします。

入力した内容を確認し、[**登録する**]をタップします。

[**閉じる**]をタップします。

電話

電話帳から削除する

電話帳に登録した人の情報を削除します。

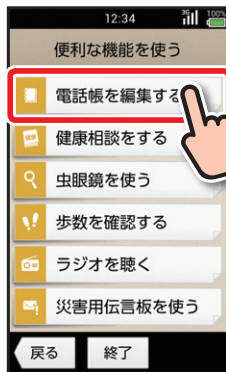
開始

12:34 2013年9月13日(金)
電話をかける
メールを読む
メールを送る
写真を見る
写真を撮る
便利な機能を使う
緊急電話
設定

[**便利な機能を使う**]をタップします。

便利な機能を使う
電話帳を編集する
健康相談をする
虫眼鏡を使う
歩数を確認する
ラジオを聴く
災害用伝言板を使う
戻る
終了

[**電話帳を編集する**]をタップします。

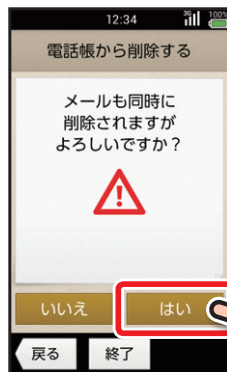
電話帳を編集する
電話帳に追加する
電話帳から削除する
電話帳を確認する
戻る
終了

[**電話帳から削除する**]をタップします。

一番上に登録されている人は削除できません。

削除した人の情報は元に戻せません。削除を行う前によくご確認ください。
電話帳を削除すると、その電話帳の相手とやりとりをしたメールも削除されますのでご注意ください。

削除する人の名前をタップします。

[**はい**]をタップします。

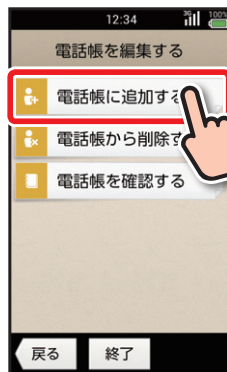
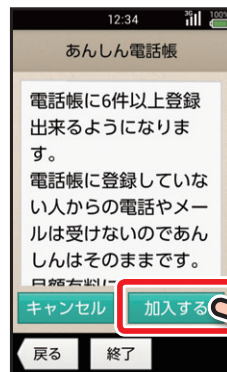
終了

[**閉じる**]をタップします。

電話帳に6件目以降を追加する

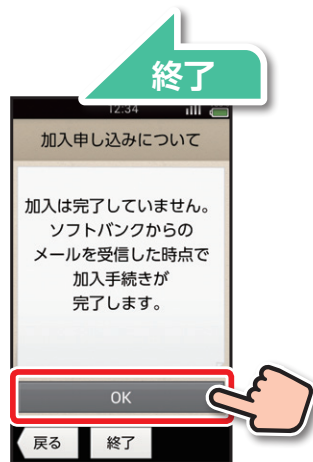
電話帳により多くの人を登録できるようにします。

- 電話帳の6件目以降の追加は、すでに5件目まで登録されている場合に行えます。
- 6件目以降の追加は別途有料サービスの申し込みが必要となります。

［**便利な機能を使う**］をタップします。

［**電話帳を編集する**］
をタップします。

［**電話帳に追加する**］
をタップします。

［**加入する**］を
タップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

[OK]を
タップします。

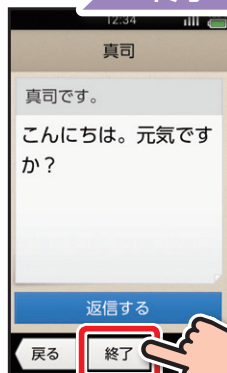
＋

- 加入にはオーナー（ご契約者様）の承諾が必要です。
- 加入手続きが完了すると、ソフトバンクよりメールが届きます。メール受信後に6件目以降の追加が可能になります。

メール

声や文字をメールで送ることができます。受信したメールは簡単に確認することができます。

メールを受信したときの操作

新しくメールを受信すると、画面に新しいメールを受信したことをお知らせするメッセージが表示されます。

[**メールを読む**]をタップします。

読み終えたら[**終了**]をタップします。

？ 複数のメールをまとめて受信したときは？

複数のメールをまとめて受信したときは、「X件のメールを受信しました」と表示されます。[**メールを読む**] をタップすると「メールを読む」の操作に進みます（→P.51）。

メールを読む

受信したメールを読みます。
返信もできます。

開始

[**メールを読む**]を
タップします。

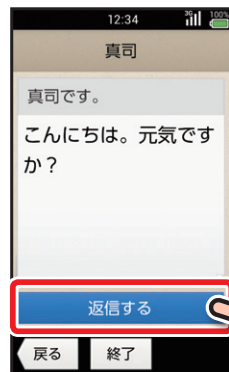
名前を
タップします。

読みたいメールを
タップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

返信せずに確認を終わる場合は、[**終了**]をタップします。

決まった文章で返信するほか、録音した音声や自分で作成した文章を送ることもできます。「メールで声を送る」(→P.54)、「メールで文字を送る」(→P.57)を参照し、メールを作成してください。

内容を確認します。[**返信する**]をタップします。

作成方法を選んでタップします。

メールが送信されます。

メール

[**閉じる**]を
タップします。

? メールに写真や音声が添付されているときは？

写真が添付されている場合は、メールの画面に写真のサムネイルが表示されます。写真のサムネイルをタップして、写真を見ることができます。音声が添付されている場合は、再生アイコンをタップして、音声を再生できます。

メールで声を送る

本機に話した内容を、そのままメールで送ることができます。

開始

[**メールを送る**]をタップします。

メールを送りたい人の名前をタップします。

[**声を録音する**]をタップします。

本機に向かって大きな声でメッセージを話してください。話した内容が録音されます。最大で30秒まで録音できます。

[**録音開始**]をタップします。

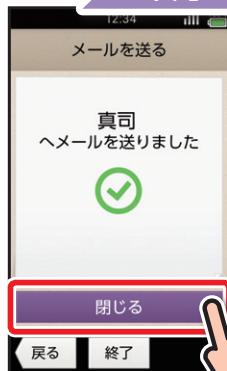
録音が終わったら[**録音終了**]をタップします。

[**送る**]をタップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

メールの送信が完了するまで、数秒間かかります。

メールが送信されます。

[**閉じる**]をタップします。

? ちゃんと録音できているか確かめたいときは？

録音後の画面で[**聴く**]をタップすると、録音した内容を再生することができます。
スピーカーから音声が聞こえない場合は、受話口に耳を当てて確認してください。

メールで文字を送る

文字を入力してメールを送ります。

開始

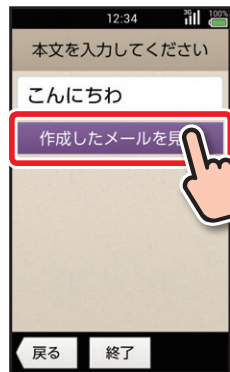
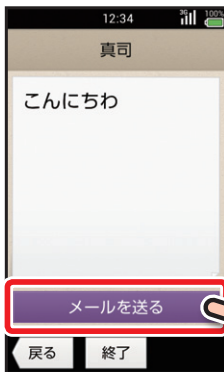
［**メールを送る**］をタップします。

メールを送りたい人の名前をタップします。

［**文字を入力する**］をタップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

文字の入力方法については「文字入力について」(→P.26)をご参照ください。

本文を入力し、
[**作成したメールを見る**]
をタップします。

[**メールを送る**]を
タップします。

メールが送信
されます。

［**閉じる**］を
タップします。

緊急速報メール

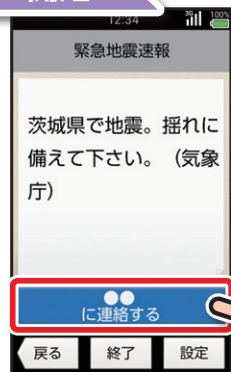
地震や津波、災害避難情報などの緊急速報メールを受信します。
緊急ブザー電話発信先に電話をすることもできます。

開始

緊急地震速報

茨城県で地震。揺れに備えて下さい。（気象庁）

●●に連絡する

戻る 終了 設定

内容を確認し、
[●●に連絡する]を
タップします。

真司
へ発信中

電話を切る

戻る 終了

電話が
かかります。

通話中
真司
00:00:20

電話を切る

戻る 終了 設定

通話が終わったら
[電源を切る]を
タップします。

メール

[**閉じる**]を
タップします。

緊急速報メールとは？

気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。

写真

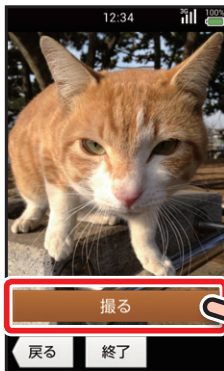
かんたんな操作で、好きなときに写真を撮ることができます。撮った写真をメールで送ることもできます。

写真を撮る

写真を撮影します。

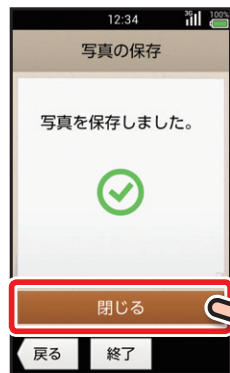
暗い場所での撮影時は、自動的にフラッシュライトが点灯します。

写真を撮り直したい場合は、[撮り直す]をタップします。

開始

[**写真を撮る**]をタップします。

カメラを被写体に向けて、[**撮る**]をタップします。

撮影された写真を確認し、[**保存する**]をタップします。

続けて撮影できます。
撮影する場合は、[**撮る**]
をタップします。

[**閉じる**]を
タップします。

[**終了**]を
タップします。

写真

撮影した写真を見る

撮影した写真を閲覧します。
メールでの送付もできます。

[前へ]／[次へ]をタップすると、前後の写真を表示できます。
閲覧を終わる場合は、[終了]をタップします。

[**写真を見る**]をタップします。

見たい写真をタップします。

[**メール**]をタップします。

写真

写真を送りたい
人の名前を
タップします。

メールが送信されます。[**閉じる**]をタップします。

？ 写真を削除したいときは？

写真を表示している状態で[**設定**]をタップし、[**写真を削除する**]をタップします。

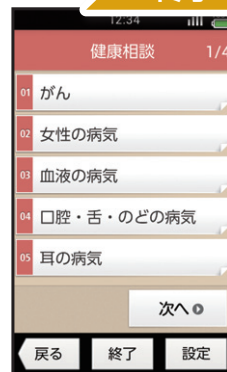
便利な機能

健康相談や歩数計などの便利な機能を利用できます。

健康相談をする

病気の種類や名前から、その病気のよくある質問・回答を見ることができます。

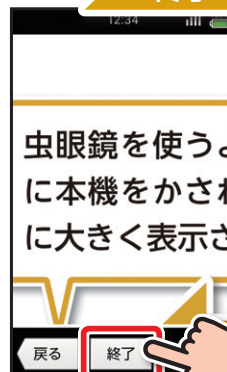
[**便利な機能を使う**]をタップします。

[**健康相談をする**]をタップします。

病名、質問などをタップし、情報を確認します。

虫眼鏡を使って読む

本機を虫眼鏡のように使うことができます。

虫眼鏡を使うように、対象に本機をかざねると、画面に大きく表示されます。

[**便利な機能を使う**]をタップします。

[**虫眼鏡を使う**]をタップします。

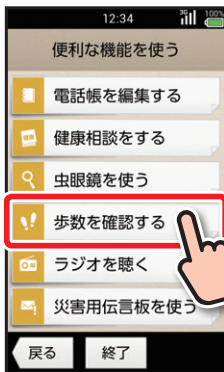
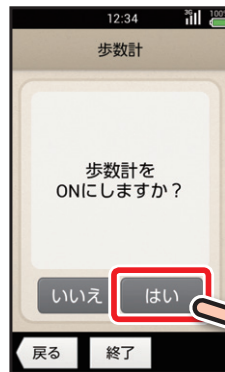
使用をやめるには[**終了**]をタップします。

便利な機能

歩数計を使う

本機を歩数計として利用できます。

開始

［**便利な機能を使う**］をタップします。

［**歩数を確認する**］をタップします。

［**はい**］をタップします。

[**閉じる**]を
タップします。

歩数を確認するには？

歩数計を有効にしているときに、[**歩数を確認する**] をタップすると、あるいた歩数と目標までの歩数が表示されます。
[**今までの記録を見る**]をタップすると、過去の日付ごとにあるいた歩数を確認できます。

ラジオを聴く

本機でラジオを聴くことができます。
※ラジオの利用にはイヤホンマイク（オプション品）が必要です。

開始

本機にイヤホンマイクを接続します。

［**便利な機能を使う**］をタップします。

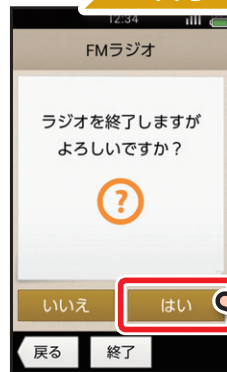
［**ラジオを聴く**］をタップします。

便利な機能

［**前局**］／［**次局**］をタップすると前／次のラジオ局を選局できます。
［**イヤホン**］／［**スピーカー**］をタップすると、音の出力先をイヤホン／スピーカーに切り替えます。

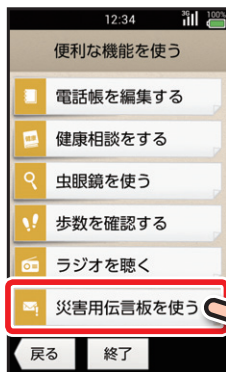
自動的に
選局が
開始されます。

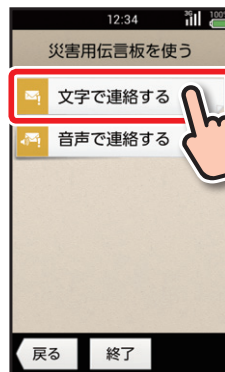
選局されると放送が流れます。使用をやめるには［**終了**］をタップします。

［**はい**］を
タップします。

便利な機能

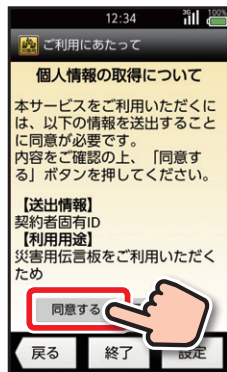
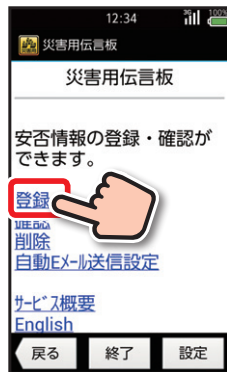
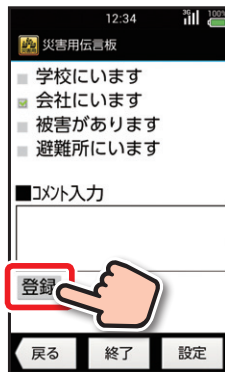
災害伝言板を利用する

災害時に文字や音声で連絡することができます。
ここでは文字で連絡する場合の手順を説明します。

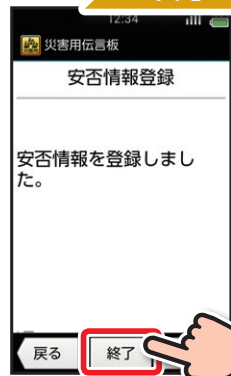
［**音声で連絡する**］をタップすると、「災害用音声お届けサービス」を利用することができます。

［**便利な機能を使う**］をタップします。

［**災害用伝言板を使う**］をタップします。

［**文字で連絡する**］をタップします。

[確認] をタップして、確認したい人の電話番号を入力すると、伝言板に書き込まれたメッセージを確認できます。

コメントを入力することもできます。

[同意する]をタップします。

[登録]をタップします。

状態を選択し、[登録]をタップします。

次ページへ続きます

前ページからの続きです

［**終了**］を
タップします。

＋ 伝言板に登録したことをメールでお知らせする

［**自動Eメール送信設定**］で事前にメールアドレスを設定しておくと、伝言板に安否情報を登録したときに、安否情報の登録があったことをメールでお知らせします。

付録

安全にお使いいただくための注意事項や本機の仕様、故障のときの対応、お問い合わせ先などを記載しています。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

必ずお守りください。
ご使用前に必ず「安全上のご注意」(→P.80) をお読みいただき、正しく安全にお使いください。

分解・改造しないでください。
火災・けが・感電などの原因となります。

濡らさないでください。
発熱・感電・故障などの原因となります。

外部接続端子に金属類などを接触させないでください。
ショートによる火災や故障などの原因となります。

指定品以外は使用しないでください。
発熱・発火・故障などの原因となります。

加熱しないでください。
発火・故障などの原因となります。

病院などでは使用しないでください。
医療機器・精密機器の誤作動などの原因となります。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1　重傷とは失明、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

付録

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

絵表示	説明
禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIMカード、ACアダプタ、microUSBケーブル、卓上ホルダー、イヤホンマイク(オプション品)の取り扱いについて

⚠危険

指示

本機に使用する電池パック・ACアダプタ・microUSBケーブル・卓上ホルダー・イヤホンマイクは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタ・microUSBケーブル・卓上ホルダーのショート・発熱・発火・感電・故障、イヤホンマイクの音圧による難聴などの原因となります。

分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止

本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・microUSBケーブル・卓上ホルダーを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。
電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠警告

禁止

本機・電池パック・ACアダプタ・microUSBケーブル・卓上ホルダー・イヤホンマイクを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・microUSBケーブル・卓上ホルダー・イヤホンマイクの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子、イヤホン端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーション（振動）設定中や充電中は、特にご注意ください。

指示

乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

⚠危険

禁止

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

⚠警告

指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。また、ペットが噛みついた電池パックは使用しないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

⚠注意

禁止

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

⚠警告

禁止

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。

指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

禁止

フラッシュライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にフラッシュライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。
視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

⚠注意

禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります（使用材料→P.98）。

禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
本人や周囲の人に当ったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

禁止

着信音が鳴っているときや、緊急ブザーが鳴っているとき、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

指示

イヤホンマイク（オプション品）やイヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

ACアダプタ、microUSBケーブル、卓上ホルダーの取り扱いについて

⚠警告

禁止

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
ACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流ACコンセント専用）
また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。

電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

指示

プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。
火災の原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子およびACアダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。
感電などの原因となります。

⚠注意

電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、microUSBケーブルを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
microUSBケーブルを引っ張るとケーブル部分が傷つき、感電や火災などの原因となります。

禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。

禁止

充電中は卓上ホルダーの充電端子に長時間触れないでください。
低温やけどになる恐れがあります。

禁止

充電端子に手や指などの身体の一部が触れないようにしてください。
感電・傷害・故障の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠警告

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室(CCU)には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

指示

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態(例：機内モード)に切り替えるか、または携帯電話の電源をお切りください。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 本機は電波を使用しているため、サービスエリア内であっても、屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話／通信が困難になることがあります。また、通話／通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 事故／故障などにより本機またはSDカードなどに登録したデータが消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。登録したデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機を公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、画面が乱れるなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- **傍受にご注意ください。**
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  傍受（ぼうじゅ）とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

付録

お取り扱いについて

- 本機・電池パック・ACアダプタ・microUSBケーブル・卓上ホルダー・イヤホンマイク（オプション品）は防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置かないでください。
  - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩かないでください。
  - エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
  - 洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめると、洗面所に落としたり、水で濡らしたりする場合があります。
  - 海辺などに持ち出すときは、海水がかかったり直射日光が当たらないように、バッグなどに入れてください。
  - 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。手や身体の汗が本機・電池パック・ACアダプタ・microUSBケーブル・卓上ホルダー・イヤホンマイク（オプション品）内部に浸透し、故障の原因となる場合があります。
  - ACアダプタ・microUSBケーブル・卓上ホルダーは室内で使用してください。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置すると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は温度：0℃～40℃、湿度：25%～75%の範囲でご使用ください。極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機が温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などでふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機のディスプレイを硬いものでこすったり、傷つけないようにご注意ください。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。故障やけがの原因となります。
  - 本機をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席やいすなどに座らないでください。
  - 荷物の詰まったバッグの中などに入れるときは、重いものの下にならないようにご注意ください。
- 本機の銘板シールを、はがさないでください。修理をお受けできないことがあります。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご了承ください。

●ディスプレイや本機に強い力を加えたとき、ディスプレイの一部が一瞬黒ずむことがありますが、故障ではありません。
●本機の外部接続端子に指定品以外のものは取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機が破損したりすることがあります。
●歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、イヤホンマイク（オプション品）やイヤホンの音量を上げないでください。周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
●USIMカード／SDカードの取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切り、電池カバー／電池パックを取り外してから行ってください。電池カバー／電池パックの取り外しかたは、P.10をご参照ください。
●本機が停止したり、入力を受け付けなくなったり、フリーズしたりする場合、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。

カメラについて

●カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
●大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。
●お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条令（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。
●販売されている書籍類や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

緊急速報メールについて

●受信時には、マナーモードであっても警告音が鳴動します。
●通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
●お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
●当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

Wi-Fi(無線LAN)機能について

●本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
●本機は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
・本機を分解／改造すること
●本機はすべてのWi-Fi対応機器との接続／動作を保証するものではありません。
●Wi-Fi機能を使用した通信時のセキュリティとして、Wi-Fiの標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境や設定内容などによってはセキュリティが十分でない場合があります。Wi-Fi機能で通信を行う際はご注意ください。
●Wi-Fi通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●本機のWi-Fi機能の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. Wi-Fi機能を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、Wi-Fi機能の使用にあたり、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、使用を中断して混信回避のための処置（パーティションの設置など)を行うなど、電波干渉をしないようにしてください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、**お問い合わせ先**(→P.100)までお問い合わせください。

周波数帯について

本機のWi-Fi機能が使用する周波数帯は、本機に以下のように表記されています。

2.4DS/OF4
▬ ▬ ▬

2.4：周波数2400MHz帯を使用する無線装置であることを示します。
DS/OF：変調方式がDS-SS、OFDMであることを示します。
4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
▬ ▬ ▬：2401MHz～2483MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

- 本機のWi-Fiで設定できるチャネルは1-13です。これ以外のチャネルのアクセスポイントには接続できませんのでご注意ください。
- 利用可能なチャネルは国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- Wi-Fiを海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限される場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認のうえ、ご利用ください。

Wi-Fiについてのお願い

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数のWi-Fiアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

Bluetooth®との電波干渉について

Wi-Fi (IEEE802.11b/g/n) はBluetooth®と同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、Bluetooth®機器を利用している近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下や接続不能の原因になる場合があります。この場合、Bluetooth®機器から離れた場所でお使いいただくなど、電波干渉による障害を防ぐようにしてください。

知的財産権について

著作権などについて

映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本機を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
また、本機にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

商標・その他

●microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

●SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
●「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。その他会社名および製品も、関連する会社の商標である場合があります。
●「Yahoo!」および「Yahoo!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
●Wi-Fi Certified®とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標または商標です。

●本製品は、株式会社ACCESSの技術提供を受けております。

付録

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on a n " ASIS " BASIS , WITHOUT WARRANTIE S OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.
See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.
ACCESS、ACCESSロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

- 「FSKAREN」は、富士ソフト株式会社の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

携帯電話機の比吸収率(SAR)※1について

この機種204HWの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準※1は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) について、これが2W/kg※2の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
この携帯電話機204HWの、SARは0.510W/kgです。
この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。
個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

側頭部以外の位置でご使用になる場合

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.0センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインに適合します(※3)。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ
  http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
- 一般社団法人電波産業会のホームページ
  http://www.arib-emf.org/index02.html

※1　技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2　平成9年に（旧）郵政省 電気通信技術審議会により答申された「電波防護指針」に規定されています。
※3　携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、平成22年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されました。国の技術基準については、平成23年10月に情報通信審議会より答申されています。

故障かな？と思ったら

症状	確認／処置
電源が入らない	電池パックは正しく取り付けられていますか？（→P.9）
	充電されていますか？（→P.13）
充電できない	充電端子や外部接続端子、電池パック、卓上ホルダーの端子などが汚れていませんか？ 乾いた綿棒などで清掃してください。
	ACアダプタの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか？（→P.13、P.14）
	本機、microUSBケーブル、ACアダプタ、卓上ホルダーが正しく接続されていますか？（→P.13、P.14）
電池パックの消耗が早い	電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいると、電池パックを多く消耗します。
電話やメールが利用できない	電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。
	電源を入れ直してください。
緊急ブザーを操作しても何も起こらない	電源がOffになっていませんか？ 電源がOffのとき、緊急ブザーは動作しません。
フリーズ／動作が不安定	電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。
留守番電話の確認中に、ダイヤルボタンが表示されない	お預かりしている伝言が無い場合は、ダイヤルボタンは表示されません。伝言が無いことを確認し、電話を切ってください。

使用材料

204HW本体

使用箇所	材質／表面処理
電源キー	PC樹脂／硬化形PU塗装
音量大／小キー	PC樹脂／硬化形PU塗装
マナーモードキー	PC樹脂／硬化形PU塗装
入／切キー	透明PMMA
ディスプレイ	強化ガラス
カバー（表面）	PC樹脂／NCVM
カバー（側面）	PC樹脂／硬化形PU塗装
受話口	ステンレス／NCVM
リアカバー	PC樹脂／UV塗装（光沢）
カメラレンズ部分	MR58
カメラレンズ リング部分	PC樹脂／NCVM
フラッシュ	PMMA
スピーカー	ナイロン布メッシュ
充電端子	ステンレス／金メッキ
外部接続端子	ステンレス、ニッケル・スズメッキ、銅合金／ニッケル・金メッキ、LCP
SDカードスロット	ステンレス、銅合金／金メッキ、LCP
USIMカードスロット	ステンレス、銅合金／金メッキ、LCP
ネジ	鉄／亜鉛メッキ

電池パック

使用箇所	材質／表面処理
本体	PET
端子	銅合金／ニッケルメッキ＋金メッキ
外装ケース（上部／下部）	PC／PC＋ABS

ACアダプタ

使用箇所	材質／表面処理
プラグ	CuPb合金
外装	PC樹脂、ABS樹脂
USBコネクタ	CuPb合金

microUSBケーブル

使用箇所	材質／表面処理
外装	PVC
USBプラグ	鉄、黄銅／ニッケル下地スズメッキ
microUSBプラグ	ステンレススチール、リン青銅

卓上ホルダー

項目	説明
接点バネ（ピン）	銅合金
外装	PC＋ABS
USBコネクタ	銅合金

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／写真など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**（→P.100）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたは**お問い合わせ先**（→P.100）までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157（無料）

一般電話から 0800-919-0157（無料）

※本機からは以下の操作で総合案内に電話できます。
ホーム画面で[電話をかける]→[各種問い合わせ]→[カスタマーサポート]の順にタップ

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113（無料）

一般電話から 0800-919-0113（無料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら

ソフトバンク携帯電話から 151（無料）

一般電話から 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡

+81-3-5351-3491

（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

あんしんファミリーケータイ SoftBank 204HW
かんたん説明書（ご利用者用）

2013年9月　第2版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：あんしんファミリーケータイ SoftBank 204HW

製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.

あんしんファミリーケータイ SoftBank 204HW かんたん説明書 ご利用者用

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。